

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	農業農村整備事業（地盤沈下対策事業）					
地区名	にっこうがわどどがわぶんすい 日光川土吐川分水地区					
事業箇所	あま市 ^{ふたつてら} 二ツ寺他					
事業のあらまし	<p>本地区は、あま市の北部に位置し、濃尾平野中央部に広がる受益面積 21.0ha の農業地帯である。本地区の用水路は、1960 年代から 1970 年代頃に整備されたものであるが、地盤沈下に起因する不当沈下による通水能力の減少や、用水路の破損による漏水等の発生により、用水機能が低下し、農作物に生産被害等が生じていた。</p> <p>このため、用水路を更新することにより、農業生産の維持及び農業経営の安定を図ることを目的として、2016 年度から地盤沈下対策事業を実施し、2020 年度に完了した。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>地盤沈下により機能低下した農業用用水路を更新し、用水機能を従前の状態に回復することにより、農業生産の維持と農業経営の安定を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	2.7 億円		■工事費 2.5 億円、■用補費 0.0 億円、■その他 0.2 億円			
事業期間	採択年度	2016 年度	着工年度	2016 年度	完成年度	2020 年度
	事業内容 用水路工 1,336.5m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>機能低下による用水不足が解消され、安定した農業経営が行われている。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>農業用用水路を更新することにより、用水が安定供給され、概ね計画どおりの営農が行われていることから、本事業は農業生産の維持と農業経営の安定に寄与していると評価できる。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。					
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。					